会社名 クックビズ株式会社 代表者名 代表取締役社長 藪ノ 賢次 (コード番号:6558 東証グロース) 問い合わせ先 執行役員 コーポレート本部 エグゼクティブマネージャー 餌取 達彦 (TEL.06-7777-2133)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022 年 10 月 14 日開催の取締役会において、以下のとおり、2022 年 6 月 15 日に公表しました通期業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正(2021年12月1日~2022年11月30日)

1.					
	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円
	1, 450	90	77	75	28. 45
今回修正予想(B)	1, 480	160	152	167	62. 86
増 減 額 (B-A)	30	70	75	92	-
増減率(%)	2. 1	77.8	97. 4	122. 7	-
(参考)前期実績 (2021年11月期)	1, 035	△338	△342	△422	△183. 02

2. 修正の理由

通期の業績予想の修正の理由としましては、第3四半期に採用総合パッケージの追加の受注により、下半期の売上高が想定を上回って着地する見込みであり、売上増加が利益増加に直結していること、また業績回復に伴い、継続企業の前提に関する重要事象等の記載が解消されたことを受けて、サービスサイトのリニューアルを計画、実行に着手し、研究開発費及びソフトウェアの会計処理に関する実務指針に沿って、コストの一部をソフトウェアとして資産計上することで販売費及び一般管理費を55百万円減額したこと、当初想定していた費用のうち人件費や業務委託費等について期中の継続したコスト削減により65百万円を減額したことが主な要因です。

足元の業況ですが、当社求人媒体への出稿は堅調なものの、人材紹介サービスの回復が想定よりも緩やかであるため、第4四半期の追加施策として、来期以降の業績拡大に向けて、当社サービスの認知度向上のためにブランディング広告費用を投下し、開発部門及びコーポレート部門の組織体制の強化等に合わせて80百万円の戦略投資を実行してまいります。

従いまして、売上高予想 1,450百万円から1,480百万円に、営業利益予想 90百万円から160百万円へと上方修正し、経常利益、当期純利益、1株当たり当期純利益につきましては上記のように上方修正させていただきます。なお今期においてはCOVID-19の影響は軽微であると判断しております。

3. きゅういち株式会社の株式取得に関する当社業績への影響について

本株式取得により、きゅういち株式会社は当社の連結子会社となりますが、同社の子会社化に伴う当 社業績への取り込みについては、2022 年 11 月 30 日をみなし取得日とする予定で、今期の連結業績は財 政状態のみで、経営成績の取り込みはございません。本株式取得による当会計年度(2022 年 11 月期) の当社業績への影響につきましては、負ののれん発生益が特別利益として計上される見込みであります ので、詳細につきましては確定次第、速やかに開示いたします。

<業績等の予想に関する注意事項>

この資料に記載されております業績等の予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び 合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる 可能性があります。

以上